



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1984. 6. 15

13

To Club Presidents and Secretaries of DISTRICT 260

**Share Rotary—
Serve People**

みんなにロータリーを—
みんなに奉仕を

第75回国際大会へのW.E.スケルトンR.I.会長のメッセージ



大会シンボル・マーク

親愛なるロータリアン並びにゲストの皆様

この英国の心臓部に当たるバーミンガムでの第75回国際大会にお集りの皆様に歓迎の言葉を呈します。

今回は、英国諸島におけるロータリー創立第73周年、ホストのバーミンガム・ロータリー・クラブの創立第71周年に当たります。しかし、この英国にてロータリーの国際大会が開かれるのは今回が初めてで、英国諸島では、63年前スコットランドのエディンバラで開催



されて以来のことです。従って皆様は誠に稀有なロータリー体験をされることになるのであります。

本大会にては、みんなに一層充実した奉仕をするためにロータリーの親睦を分かち合うことが強調されます。世界各国からのロータリアンと交歓し、私達の偉大な組織の国際性を心の底から味わえるところ、即ち、ナショナル・エキジビション・センターのホール・6に開設されている友愛の家でその実践に乗り出して下さい。友愛の家で芽ばえた友情は懇親晩餐会や各種行事に参加されるにつれ、心温まる真の友情に発展するに違いありません。

私達の組織にとって最も重要なこの大会においては、数多くの事柄が達成されるものと確信しております。毎日の会議をはじめ、グループ別会合や国際アイデア交換会議などに参加してロータリーの意義につき新生面を見出して下さい。

私達のホスト、バーミンガムのロータリアン達は皆様に本大会を楽しんで頂くために懸命に努めておられます。特にバーミンガム独特のホスピタリティを味わって下さるようお願いしています。今回、私共がこの田園風景、英文学、産業革命などの史蹟豊かなミッドランドで会合できたことは誠に幸せなことと言わざるをえません。大会行事の合間には、是非、文豪シェイクスピアの里を訪れて下さい。石灰石で建てられた家屋が並ぶコッツウォルズの風景を楽しみ、壮大なワーウィック城を見学して下さい。

家内ペギーと共に、皆様がバーミンガム大会を存分に楽しみ、そして思い出の数々を携えてご帰国になられますように念願しております。

敬 具

事務所 〒390 松本市中央1-9-18(松本商工会館内) TEL (0263) 36-6588

ガバナー 奥 澤 俊 一

ロータリー財団 Glenn 氏よりの書翰要約

R 財団地区年次寄付小委員会委員長各位

親愛なるロータリアン：

本年度も余すところ僅かとなりましたが、最後の努力を傾け、貴地区の寄付が本年度開始に当って樹てられた目標に到達するようご奮闘下さる事を願っております。

本ロータリー年度のハイライトの一つとして画期的な出来事、即ち10万人目のポール・ハリス・フェローの誕生を発表できたのは誠に喜ばしい事でありました。これは世界理解を増進するためのプログラムに1億ドルが寄付されたことを意味するものであります。現在、準フェローの数は65,000名を上回るものとなっており、貴地区において準フェローの方々がその寄付を完了し、一日も早くポール・ハリス・フェローとなるよう激励下さいますならば幸甚に存じます。

尚、7月1日より、米貨1,000ドルの倍額をご寄付下さいましたポール・ハリス・フェローの方々に対する追加認証が行なわれることになりました。これらのフェローは5,000ドルまで

のすべての追加寄付に対し青色の石の入ったピンを受取られます。追加資料は事務総長書翰の4月号、R. I. ニュースの次回号、またポール・ハリス・フェロー・ニュースをお読み下さい。これらの刊行物に指針および詳しい説明がのせられます。

貴委員会は地区にとって極めて重要なものであり、そして本年度を財団にとり記録破りの年度として下さいました貴殿に対し厚くお礼申し上げます。来る年度が成功の年度となりますようお祈りいたしますと共に、必要とされる援助あるいはインフォメーションのあります際にはご遠慮なくお申し付け下さいますようお願いしております。

敬 具

Glenn A. Engblom
Assistant Mgr, Development
The Rotary Foundation

追筆

財団管理委員会により承認された書翰が、本ロータリー年度の終了に先立ち全準フェロー宛に送付されます。

EXPO '85ロータリー・ルームにおける 例会設営について

上記について、つくばエキスポロータリー組織委員会の松平一郎委員長より、ガバナー宛お便りを頂きましたのでお知らせ致します。――

かねがね EXPO '85 におけるロータリー・ルーム（例会場）設置に関しましては深いご理解とご支援をいただき厚く御礼を申し上げます。

ロータリー・ルームにおける例会の設営は、EXPO 会期（昭和60年3月17日～9月16日）中の別紙日程表第1～第152の152回でございます（日程表及び関係書類は地区協議会で配布の予定です）。第1、第152の両日の例会はオリエンテーション並びに会場後始末のため地元の世話クラブの例会に充当しますので、全国R.C.の例会は第2～第151の間にお申込みいただくようになります。――中略――

当ロータリー・ルームには連日海外からのロータリアンも来訪しますので、例会移動とは別に EXPO 来観のロータリアンにはご家族・友人ともども昼食と休憩を兼ねて、メイキャップをしていただき、地区外並びに海外ロータリアンとの親善・友好の実を挙げていただけるよう、お薦め下されば幸甚に存じます。――後略――

7/1より、1ドル232円

R. I. 在日財務代行者、佐々木秀一氏より6月8日付の通知が各クラブ幹事宛に送られておりますが、これによれば、84年度上半期（84.7.1.～12.31）の人頭分担金、ロータリアン誌購読料、及びロータリー財団への寄付に対するロータリー・レートが1ドル232円（現行238円）に変更されます。レート変更時期での振込みについての注意その他手続きに関し諸併記事項がありますので充分にご留意願います。

今年1月1日以降のレートについては、月信7号4頁、及び11号7頁に載せてありますが、送金区分により適用レートが異なりますので、ご確認下さい。

災害に援助の手を

マダガスカル Diego Suarez を襲った台風は甚大な被害を与えました。建築資材や非常用具を購入するための助援金を緊急に必要としております。援助資金は Rotary International, Witikonstrasse 15. 8032 Zurich, Switzerland 宛にご送金願います。尚、援助資材や物資は設立済みの救援機関を通じて送付することもできます。

一年を顧みて

昭和58年2月3日付で時の大隈ガバナーより1983-84年度西尾張分区代理の委嘱状を戴いた。1983-84年度より、それまでの尾張第二分区は東、西に分割せられ、西尾張分区代理としては、初代として就任することになった。お蔭で小分区となり、私は一宮、一宮北、尾西、津島、あま、稲沢、西春日井の7 R.C.の責任を持つことに定められ、やがて緊張のうちに年度入りを迎えた。

7月1日新年度入りを待って早々に会長・幹事会を招集。スケルトン会長の指針、奥澤ガバナーのご方針を伝え、早速に協力をお願いした。奥澤ガバナーのご紹介には、緻密にしておおらか、そして多面、と「ロータリーの友」に松本南R.C.の小岩井茂門氏を書いておられるが、全くその通りで、お蔭様で、おおらかに、不出来な私を引き廻して下さった。一年を通じ、時を経るにしたがって懐しみが増し、ガバナーに随行中はまことに楽しいひと時であった。

“Share Rotary—Serve People”このターゲットを示された時から、新クラブの設立を考えた。幸い西春日井R.C.にその芽があり、多少の混乱は生じたが、鴨井会長、森部幹事のよき取りなしと、特別代表の野田真一氏、ガバナー・エイドの守野暢洋氏等のご尽力により、12月22日に尾張中央R.C.として設立せられ、1月30日には国際ロータリーに加盟が承認された。認証状伝達式も奥澤ガバナー、奥谷ガバナー・ノ



西尾張分区代理 宮川 正春

ミニー、鈴木礼治愛知県知事等多数のご来賓を迎え、5月6日盛大に挙行された。会員数は37名に達する。

早期設立を成功に導いたのは、移籍メンバーに会長、幹事経験者が多く、且つ積極的な闘士が多かった為でもあるが、青井、長谷川、丹羽、小島、水上各氏のご努力に対し敬意を表する次第です。任期中に新クラブ創立が出来、お蔭でスケルトン会長賞も与えられ、ガバナーにも喜んで戴けた。クラブ・メンバー皆様のご援助の賜物であり、望外の幸せであった。

I.G.F.は、分区の分割によりやり易くはなったが、前年度440余名の出席が半減することとなった。私は、この機会に全員発言の機会が与えられないかと苦心した。聞くだけの、また一部の人達のための発言の場を、全員参加で全員発言の出来る場にしたい、ということに全力を注いだ心算である。尚、不十分さはあったが、一味変わったI.G.F.になったと自負している。

6月を迎え、早いもので、緊張と多忙のうちに任期を終わろうとしている。新人研修会、春秋の合同懇親ゴルフ会、I.G.F.、国際奉仕委員長会議、会長・幹事会等それぞれが楽しい思い出となった今日この頃です。西尾張分区内の会長、幹事、メンバーの皆様方には大変お世話になりました。暖かいご支援に対し、心より厚く御礼申し上げてご挨拶といたします。

分区代理としての一年

昭和58年2月、私に国際ロータリー第260地区東尾張分区の分区代理を引き受けてもらえないか、との話が持ち上がってきました。当初は、そのような大役はとても務めることはできないと、はっきりお断りをしました。私は、この話はもう終わったものと考え、忘れ去っておりました。

ところが、半月ほどしますと、その話が再び持ちあがってきました。今後はパスト会長会了承を得て、役員会でも可決してしまった。そこでロータリーには「ノー」はないから引き受けてもらいたい、とのことでした。私としましても、新入ロータリアンに対して、ロータリーには「ノー」はないんだと話していた手前、断ることもできず、ほんとに困りました。そこで、



東尾張分区代理 加藤 政良

いろいろ考えたうえで、次のような結論に達しました。

それは、当時の尾張第二分区16ロータリー・クラブが翌年度、すなわち7月1日から東・西に分割され、東尾張分区9ロータリー・クラブ、西尾張分区7ロータリー・クラブになります。現分区代理の福田君が16クラブを見て立派に職務を勤めておられるのに、9クラブならば大したことはない。まあそんなに苦労しなくてもできるのではないか。そこで、次ような条件を付して、お引き受けすることにしました。

まず、瀬戸ロータリー・クラブを挙げて協力を願うこと、次に新しく私の指名する分区代理幹事を置くこと。（今までは尾張第二分区に幹

事はありませんでした)など諸事協力を願うことを申し出ました。この申し出に対し、すべてよろしいとの返事でありました。

さて、幹事として山内鉦平君を指名し、7月1日から活動を展開しました。仕事の主たるものは、12月31日までに9クラブへの分区代理訪問、ガバナーの公式訪問時の同伴、年次大会、東尾張分区連絡会議、新人研修会、国際奉仕委員長会議、ローターアクトクラブ会議等、実に多忙な毎日でした。上半期は業務が多かったが、下半期の59年1月からはかなり暇になるであろうと考えました。

実際、下半期に入り5月下旬まで経過しましたが、暇と考えることはとんでもないことでした。一番大きな会議はI.G.F.であり、続いて、現、次期国際奉仕委員長会議、分区代理現、次期打合せ会、各々ロータリー・クラブの創立記念式典、新設ロータリー・クラブ認証式、分区ゴルフ等、これまた、思わぬ多忙の日々でした。

私の分区代理としての一年は、ロータリーでの一年であったと言っても過言ではないと考えています。しかし、この一年を振り返って見る時にまず思ったことは、

① 奥澤ガバナーを始め、多くのロータリアンから物の考え方、在り方について高度な人間性を教わったことです。そして人間の幅とはなにか、柔軟性とはなにか、についても解ってきたことです。その中で、いかにして正しい理論を見つめつつ事を処理すべきか、という大きな問題についても教わるところが多かったと考えています。

② 多くの良き友を得ることができ、人生がより楽しくなりました。このことについても心から感謝しております。

③ ロータリーのモットーである「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践倫理を身をもって体験できたことです。英国の歴史家、アーノルド・トインビーがかつて言ったように「文明とは、運動であって状態ではなく、航海であって港ではありません」の内容がこの一年の運動を通じてよくわかりました。

このように、この一年間、多忙でありましたが、実に充実した一年であったと思います。またいろいろの面で、報いられる所が多く、心からお礼申しあげます。

最後に、この一年間、ご指導賜わった奥澤ガバナーに深く感謝申しあげます。そしてこの間、よく協力して下さった瀬戸ロータリークラブの皆様に対し、心からお礼申しあげます。また実務の面で何かにつけて細かい点にまで協力して下さいました山内分区代理幹事にあらがとうを申しあげ、終わりとします。

私のロータリー

一年間の分区代理の任期も残り少なくなりました。省みれば、この一年間、私は三河第二分区の12クラブの方々に何の役にもたず、むしろ迷惑をかけて、申し訳なく思っています。

此の一年間、ガバナー始め経験豊かな諸先輩に親しくご指導を賜り、又分区内のクラブの皆様にお会いして、教えられることが多く、私にとっては稔り多い時を過ごさせて戴くことが出来て、深く感謝しています。紙上をかりて厚くお礼を申し上げます。

私は、ロータリーは宗教や芸術等と同じ範疇のもので、実社会に於いて、人間が生活してゆく上では、あってもなくても何ら差支えないものであると思います。世間では、ロータリーは大人のままごと遊びであると悪口を言っている人もあります。このような人にはロータリーの素晴らしさを説いても、見解の相違で理解して貰うことは不可能です。

有史以来、人類が宗教や芸術に生命をかけて



三河第二分区代理 山中 寛三

打ちこんで来た事実を否定することは出来ません。これに較べれば、僅か80年足らずの歴史しかないロータリーですが、全世界で百万人近い人が熱心に活動している事実は認めざるを得ません。

ロータリアンの一部の人は、ロータリーは本音と建て前を要領よく使いわけて、自分の本職に力を注いだ方が利口だと言っています。ロータリーと職業を同一の物差しで、どちらが大切かと比較することが間違いで、根本が違っている議論であると、私は思っています。

1週1回1時間の例会も何十年となれば大変な時間になります。忙しい時間を割いて例会に出席する以上、私はこの貴重な時間を本音で真剣に取り組んでゆきたいものと思っています。

経済的に著しく成長した現在に於いては、テレビ、新聞、週刊誌等、世は將に情報の氾濫時代で、ロータリーが目指している理想、友情や奉仕のような思想が入り込む余地はありません。人類は果してこの儘でよいのでしょうか。芸術、

宗教やロータリーのように、一見無用と思われる思想が受け入れられる社会の方が一層幸福になれるのではないのでしょうか。又、このような機械文明の極度に発達した時代であればこそ、利害を越えて、友情や理想を本音で語り合えるロータリーは貴重な存在であります。

ロータリーはよいが、定款だ細則だと余り窮屈で嫌だと言う人もあります。日本人のような単一民族であれば、約束事である規則がなくても或る程度、意思は通じ合うかもしれません。然し、風俗や習慣の異なった多数の民族が入会する国際ロータリーでは、しっかりした定款・細則がなければ統一された会は成り立ちません。ロータリーの定款・細則も繰返して読めば、さ

すが世界中のロータリアンが衆智を集めて永年かかって改訂して来ただけに、教えられる事が沢山あります。

此の一年間でロータリーに対する私の考え方も随分変わりました。無秩序ですが以上に現在の私の感じていることを書きました。ご判読をお願いします。

とにかく、ロータリーは頭で考える前にロータリーを好きになった方が楽しいのではないのでしょうか。総てのロータリアンが、夫々「私のロータリー」であると心に定めれば、ロータリーはもっと素晴らしく、輝いたものになって、自分にとってなくてはならぬものになるものと信じています。

一年を顧みての所感

庭のさつきの花が満開となり、ロータリー一年度も最終の月、6月も半ばとなりました。今日、日曜日を幸いに、かねて投稿依頼の原稿提出の締切りも迫り、ようやくにしてペンをとりました。

私は、1976年度に分区代理の指名を頂きましたが、その年の上田市での地区協議会に出席した翌日、突然の入院で分区代理を辞退せざるを得なくなり、関係の皆様にご迷惑をおかけした経験から健康には憂慮もいたしました。クラブの後藤晃先生のご指導で一日も床に着くこともなく、昨年名古屋での地区協議会だけは中国旅行と重なって欠席した外は、連絡いただいた所へは皆出席で今日を迎え、細々ながら任務を果たすことができ有難く思っております。

特に、今年のカバナー奥澤さんは、当地のご出身であって、円満高潔なお人柄に助けられ、お歳も私より随分お若いので肩のこり方も少なく済みました。又、地区あるいは分区内での諸会合にて多くの立派なロータリアンの知遇を頂き、ご高説を拝聴できたことは、何物にも替え難い幸せでありました。

お恥かしいことですが、私は16年前に松川R.C.の初代と二代の会長をやらせて頂きましたが、それ以来はほとんどロータリー定款を手にすることもなく、易々として在籍し、只々出席することのみ努めた所謂第3種ロータリアンでした。この一年間、ロータリー再発見の機会を与えられ、16年余の歳月、熟年の年代を経て、人生勉強の多かったことに気付き、本当に有難いことだったと感謝しております。この経験を通じて、いくつかのロータリーについての愚見



南信第二分区代理 北原 克己

を、紙面のゆるす範囲で申し述べてみたいと思います。

その一。ロータリーの任期は原則として一年制を特徴としており、誰がどのような任務についても十分にこなし得る実力者の集団であるし、どなたも忙がしい重要な職業を持つ者の負担の公平を求めているのだと思いますが、会長・幹事をはじめとし、総ての役柄は公平の中に一年を限度に体験を強いられます。指名された役職は、必然的にその責を果たすためにロータリーの知識を研修習得し、毎年毎年1クラブ数名くらいの研修生が誕生されます。だが、その卒業生は極く一部の方を除き、任期の終結と共に「ああ、やっと終わった」と放り出し、その後は年を経る毎に静観的となり隠居となって、折角の知識や経験をロータリーの新しい活動に投入しようとする意欲が極めて乏しくなってしまうことであります。時により、逆に元会長というクラブの長老が「やってもやらなくてもよければ、やめておこうや」と、若い会長や委員長の新しい発案を封じ込むことすらあります。貴い体験で折角得られた知識で、次代の若い会長を盛り立てて、新しいロータリーの活性化のために御活動頂きますことをお願いしたいと思います。

その二。「ロタキチ」と言われるその度合いについて。「ロタキチ」は通常ロータリーをよく知り、こよなく愛し、その発展のために夢中になる人のことで、その純真さは理解できても、どこかに私情が出て、言行に角があり、事の追求に度が過ぎて、かえって反発をかい、逆効果となっている例を見受けま。時と場合によっ

地区ニュース

て、はずれた道を正す良識の強い指導力も大切でありましょうが、「ロタキチ」という侮りの意を自問自戒し、教養と信頼度の高い指導者が前・元会長さんの中から一人でも多く生まれますことを望むものであります。

その三。「みんなにロータリーを」R.I.会長や奥澤ガバナーのご方針にて、当地区も6,000人余という世界最大の地区に発展され、既に4月にガバナーが勝利の宣言をなさいましたことはお目出度いことです。だが反面に、量と質の問題もやかましく、量に走って世のひんしゅくをかうことのなきよう、会員の選考に当っては七つのチェックにパスした会員であるべきだし、尚更に会員はロータリーを通じて自己改善、品位の向上の研鑽、勉学の場合とする風習をもっと醸成すべきだし、ロータリーは日常活動の中にロータリアンとして奉仕の前に信頼される人間とし職業人として修練し、立派な品位を創り出すべきとする思想がロータリー・クラブにあるべきだし、これを強調すべきだと思う次第です。その声が少ないようになりません。

私は今、分区代理としての任を終えようとしています。ロータリアンとしてホーム・クラブに帰って人間修養と奉仕の道のりは未だ遠く続いています。私は、この度のロータリーの再発見を大切に、明日からの活動を強く自分に呼びもどさなければならないと思っています。この機会をお与え頂いたことを厚く御礼申し上げますと共に、私に与えて頂きました数々の友情を感謝いたし、ロータリーの益々の発展をお祈りしてこの稿を終わります。有難うございました。

おめでとう

新ポール・ハリス・フェロー

5月8日	清	谷	正	夫	(瀬戸)
5月8日	小	田	満		(蒲郡)
5月8日	陶	山	喜茂登		(蒲郡)
5月8日	岩	瀬	正	雄	(蒲郡)
5月8日	板	倉	三	郎	(蒲郡)
5月8日	丸	山	忠	吉	(蒲郡)
5月8日	梶	川	一	男	(犬山)
5月11日	北	原	文	男	(駒ヶ根)
5月11日	井	上	米	次	(常滑)
5月11日	朝	倉	幹	夫	(名古屋西)
5月15日	鈴	木	志	起	(半田)
5月15日	吉	田	三栄吉		(名古屋和合)
5月18日	長	坂	和	子	(東知多)
5月22日	野	村	幹	夫	(松本南)

6月17日に豊川市において開催される地区協議会に先立って、16日(土)11時半より豊川市の伊勢屋本店において第6回地区諮問委員会がもたれ、下記議題が討議されました。

第6回諮問委員会議題

- (1) 奥谷ガバナー・イレクト報告
- (2) 奥澤ガバナー現況報告
- (3) 地区協議会運営について
- (4) その他

R.I.会長賞受賞、おめでとうございます

先に会長賞を受けられました名古屋西R.C., 松本R.C.に引続いて、4月24日に名古屋東南R.C.に対して、5月30日に豊橋北R.C.に対して、6月11日にあまR.C.に対してそれぞれR.I.会長賞が贈られました。心よりお慶び申し上げます。受賞の対象となった会長賞プログラムの内容は下記の通りです。

名古屋東南R.C.

I. みんなにロータリーを

- A. 目標に従って純会員増を達成すること。
+5名

II. みんなに奉仕を

- B. 新社会奉仕プロジェクト
D. インターA.又はローターA.の提唱
新設クラブ：名古屋熱田RAC
E. 青少年交換プログラム

豊橋北R.C.

I. みんなにロータリーを

- A. 目標に従って純会員増を達成すること。
+15名

II. みんなに奉仕を

- B. 新社会奉仕プロジェクト
C. 新国際奉仕プロジェクト
F. 地区大会登録会員の増加：39名→47名

あまR.C.

I. みんなにロータリーを

- A. 目標に従って純会員増を達成すること。
+6名

II. みんなに奉仕を

- B. 新社会奉仕プロジェクト
C. 新国際奉仕プロジェクト
G. R.財団寄付額の10%増
5,068\$ → 8,728\$

尾張第一分区で国際奉仕委員長会議を開催

名古屋千種R.C.からのご連絡によれば、去る5月22日(火)、愛知厚生年金会館において、名古屋千種R.C.がホストとなり、区内19クラブの国際奉仕委員長を集めての会議がもたれたとのことであります。

各クラブの委員長のほか、田中尾張第一分区代理(半田)、赤津地区世界社会奉仕小委員会小委員長(名古屋南)、浅野地区ロータリー財団委員会副委員長(名古屋)などの方々も出席し、各種報告事項、協議事項につき討議されました。

〈報告事項要旨〉

1. 世界社会奉仕活動について(赤津委員長)

会員1人につき300円を徴収し、約150万円の予算で活動を計画した。対象は、インド、フィリピン、東南アジア、アフリカ、中南米などの政治・経済的に開発途上の国々への援助。

a) 地区活動として——インドの看護学校・幼稚園へ2,000ドル援助。タイの職業訓練学校に工具費として88万円援助。マレーシア北部の小学校に楽器費(500コ)として1,000ドルを援助した。

b) 来年度方針として——繰越金を含めて倍の活動を所望。特に日本と政治・経済的に関連の深い地域への援助活動を実施したい。

2. R財団寄付状況について(浅野委員長)

月信3月号に掲載されたR財団Glenn氏よりの書翰(月信10号2頁)の内容紹介。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

5月17日 林文左衛門 殿 (名古屋)

5月21日 前田 長八 殿 (名古屋東)

5月21日 藤目 勇 殿 (豊橋北)

5月22日 星野 正巳 殿 (飯島)

名古屋市内14R.C.社会奉仕委員長会議報告

名古屋東南R.C.からのご連絡によれば、名古屋市内14クラブの第4回社会奉仕委員長会議が去る5月24日(木)、名鉄グランドホテルにおいて名古屋東南R.C.のホストで、現・次期両委員長を集めて下記議題につき開催されたとのことであります。

議事(1) 中国残留孤児援護金へ100万円寄付の件

議事(2) 本年度事業のまとめと反省

—A 愛知心理療育親の会夏期キャンプ援助

—B 東山植物園へ桜樹寄付

—C 名古屋ライトハウスへ自動丁合機寄贈

—D 中国残留孤児援護基金寄付

議事(3) 引き継ぎ事項

—A 年間事業費として各クラブは予算を計上すること。今年は1人当たり3,000円であった。

—B 仮称「ロータリー広場」を市内又は公共地の一部に建設することの検討。

議事(4) 今後の運営について問題点を討議

——後 略——

各地で創立記念式典を挙行

名古屋守山R.C.創立20周年

5月12日、名古屋守山R.C.は名古屋都ホテルにおいて、県知事、市長、守山区長、ガバナー、安野P.G., 名古屋市内P.G., 分区代理他多数の来賓および名古屋市内13クラブの会長、幹事等を招いて創立20周年を挙行。鈴木県知事、本山市長に夫々記念事業目録贈呈、ガバナー、安野米山記念奨学会副理事長にR財団・米山記念奨学会特別寄付金を贈呈、クラブ功労会員に記念品贈呈を行って記念例会、式典を終了。引続いて盛大な記念晩餐会が行われました。

記念事業としては、県へ時計塔および植栽一式を、市へ柴木蓮他植樹(573本)、ビデオ装置一式を寄贈、R財団へ1,000\$, 米山記念奨学会へ20万円を贈呈されました。

米山奨学会特別寄付報告

日付	クラブ名	個人 人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人 人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人 人数	寄付金額
5/2	刈谷	3名	60,000円	5/15	春日井	1名	100,000円	5/23	豊川	1名	30,000円
2	春日井	1名	300,000円	15	春日井	1名	100,000円	24	松本南	4名	35,000円
2	岡崎	1名	30,000円	15	岡崎	1名	30,000円	26	東知多		114,000円
2	岡崎東		7,212円	17	常滑		180,000円	29	一宮北		77,000円
9	岡崎南	3名	70,000円	19	田原		10,000円	29	岡崎南	1名	20,000円
11	名古屋	1名	100,000円	22	松本	7名	70,000円	30	尾張中央		100,000円
14	岡崎	1名	10,000円	22	名古屋守山		200,000円		計		1,643,212円

あま R.C.創立15周年

5月13日、あまR.C.は名鉄グランドホテルにおいて、甚目寺町立南中学川村校長、B.S., G.S., 各団委員長等多数の来賓、ガバナー、地区幹事、鮎谷P.G., 奥谷G.N., 宮川分区代理、児玉次期分区代理、丹下特別代表、西尾張分区内各クラブ会長等を招いて創立15周年記念式典を挙行。引続いて行われた記念祝宴では、横江クラブ会員（コントラバス）が参加した弦楽五重奏、ハープ、ヴァイオリン演奏による記念音楽会の鑑賞があって文化の香り高い記念式典を終りました。

記念事業として、海部地区中学校プラスバンド演奏会の企画発表、R財団へ50万円の特別寄付がなされました。また式典を期して4名の新会員が入会。スケルトン会長の目標を達成されました。

名古屋北 R.C.創立25周年

5月25日(金)、名古屋北R.C.は、名古屋郵便貯金会館において、本山名古屋市長、ガバナー、

パスト・ガバナー、地区幹事、分区代理、名古屋市内クラブ会長・幹事、姉妹提携の台北西北R.C.および子クラブ台北大同R.C.の代表等多数の来賓参加のもとに盛大に創立25周年記念式典、祝賀会を行いました。

記念事業として、名古屋市東消防署に防災広報車（拡声装置及び緊急灯・消防無線機装置）の贈呈があり、20代以降の歴代会長に感謝状・記念品贈呈、事務局員表彰が行われ、来賓祝辞・祝電披露があって式典を終了。引続き記念祝賀会では、姉妹クラブ台北西北R.C.から記念品贈呈があり、暫し交歓のあと「今陽子とともに」のアトラクションを楽しみ、和やかなムードのうちに無事終了しました。

なお、当クラブのロータリー財団寄付額は本年度約11,500余\$であり、待望の大台10,000%に達する可能性があると発表されました。

人・ことば

都合のよいことと正しいことが

同一であることはめったにない。

チャールズH.ブラウワー

地区内クラブ別会員増加数

1984年5月末現在

分区	クラブ名	6月末比増減	分区	クラブ名	6月末比増減	分区	クラブ名	6月末比増減	分区	クラブ名	6月末比増減
尾張第一分区	半田	+3	名古屋空港	名古屋空港	-7	安城	城	0	上田東	上田東	●+6
	半田南	●+4		尾張旭	-1		碧南	+2		14C	+68
	東知多	+1		瀬戸	+1		一色	-4		茅野	+1
	名古屋	●+10		瀬戸北	-1		刈谷	+2		富士見	0
	名古屋千種	●+7		9C	0		西尾	●+6		白馬	-3
	名古屋東	+4		あま	●+5		岡崎	●+5		木曾	+1
	名古屋北	+2		尾西	0		岡崎東	●+6		松本	●+1
	名古屋名北	●+6		一宮	●+5		岡崎南	+2		松本東	+30
	名古屋名東	+1		一宮北	+4		高浜	+3		松本南	●+8
	名古屋南	●+5		稲沢	+1		豊田	+4		松本西	●+4
	名古屋港	●+6	西尾張分区	西春日井	●-5		豊田東	●+8		岡谷	●+5
	名古屋瑞穂	+3		尾張中央	●+37		豊田西	+3		大塩	+3
	名古屋守山	●+7		津島	+4		12C	+37		諏訪	0
	名古屋中	●+8		8C	+51	三河第二分区	輕井沢	-3		12C	+52
	名古屋西	●+21		渥美	+2		小諸	●+8	南信第二分区	飯田	0
	名古屋東南	+4		蒲郡	+1		九佐	-3		飯田南	●+7
	名古屋和合	●+8		奥三河	0		長野	-1		飯田島	+2
	名古屋海	+3		新城	●+4		長野	●+7		伊那	+2
	東常滑	●+7		新田	●+8		長野	●+4		駒ヶ根	●+4
	19C	+110		豊橋	0		長野	+36		松川	●+4
	犬山	+2		豊橋北	●+11		長野	●+4		箕輪	-1
	岩倉	●+4		豊橋南	●+9		中野	+2		辰野	+2
	春日井	+3		豊川	●+5		佐野	+1		8C	+20
東尾張	小牧	-1	三河第一分区	9C	+40	東北信分区	須賀	+2		計	91クラブ
	江	0					倉上山田	+2			+378
							上田	+3			

●印は、会長賞プログラム目標に到達したもの。

第260地区 ロータリー財団寄付一覧表

1984年 4 月30日現在 (単位U.S.ドル)

クラブ名	会 員 数 (57 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必 要 額	クラブ名	会 員 数 (57 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必 要 額
あ ま	73	6,445.58	56,581.69	7,700	358.43	名古屋瑞穂	57	1,717.50	9,475.17	1,800	528.39
安 城	70	1,900.00	41,663.43	6,100	541.10	名古屋守山	79	2,291.75	39,680.37	5,100	345.23
渥 美	57	1,085.99	10,349.31	2,000	220.02	名古屋中	97	9,454.53	65,790.41	7,300	305.55
尾 西	53	3,268.97	22,106.89	4,500	189.21	名古屋北	98	11,178.91	98,887.95	9,800	281.26
茅 野	26	0.00	1,522.73	600	135.72	名古屋南	117	3,177.52	62,434.94	5,300	404.82
富 士 見	32	33.00	6,783.03	2,200	131.52	名古屋東南	83	5,014.99	72,182.51	8,900	610.05
蒲 郡	69	770.99	15,851.64	2,200	302.22	名古屋和合	72	1,730.00	30,869.04	4,900	448.56
白 馬	41	283.63	10,732.39	3,200	139.40	名古屋西	144	21,013.73	83,559.53	5,900	567.36
半 田	62	4,327.99	34,865.20	5,400	25.42	中 野	47	1,090.88	8,168.60	1,500	78.02
半 田 南	44	4,275.00	12,764.08	3,200	421.52	西春日井	70	2,822.15	35,764.14	5,100	529.90
碧 南	70	2,949.93	25,674.74	3,800	654.50	西 尾	70	2,218.01	32,854.96	4,500	427.70
東 知 多	45	297.27	18,414.53	4,200	346.95	岡 谷	60	0.00	34,202.52	5,500	57.00
一 宮	83	2,588.35	35,145.68	4,000	348.60	岡 崎	89	1,368.99	59,425.98	7,200	666.61
一 宮 北	75	1,760.03	32,065.15	4,400	450.00	岡 崎 東	60	1,975.99	30,158.21	5,400	400.80
飯 田	83	1,158.99	35,768.69	4,900	173.47	岡 崎 南	77	1,543.49	43,028.54	6,000	213.29
飯 田 南	75	551.11	34,935.05	4,900	310.50	奥 三 河	50	51.99	31,521.32	6,300	439.00
飯 島	35	0.00	19,851.10	6,200	347.90	大 町	61	30.00	19,991.30	3,100	162.26
伊 那	82	1,120.99	32,018.41	4,700	147.60	尾 張 旭	46	95.00	23,602.38	5,300	223.56
稲 沢	51	3,155.74	25,289.19	5,000	446.76	名古屋港	104	3,587.17	58,565.69	5,300	977.60
犬 山	74	2,654.97	42,080.05	5,900	372.96	佐 久	39	359.97	5,694.95	1,800	148.98
一 色	56	741.05	18,066.47	3,400	104.72	瀬 戸	75	2,511.52	35,855.38	5,600	225.75
岩 倉	30	203.00	7,024.23	1,800	184.80	瀬 戸 北	52	1,112.00	19,853.93	3,100	99.84
刈 谷	83	17,150.21	52,811.07	6,700	14.11	新 城	48	269.00	12,729.19	2,700	80.64
軽 井 沢	38	1,160.00	20,054.27	5,300	226.86	塩 尻	39	0.00	3,947.92	1,200	37.44
春 日 井	80	600.00	56,605.25	7,400	515.20	諏 訪	61	0.00	25,965.91	4,600	223.87
木 曾	48	3,672.28	24,917.14	5,200	32.64	須 坂	38	529.21	3,096.95	900	359.10
駒 ヶ 根	59	226.06	48,100.09	8,000	484.39	田 原	64	1,114.99	32,198.76	5,400	332.80
小 牧	64	327.99	34,721.92	6,200	323.84	高 浜	44	787.02	18,435.04	4,100	119.68
小 諸	58	2,797.00	48,057.14	8,800	216.34	辰 野	50	2,999.32	29,682.94	6,100	13.00
江 南	66	791.48	39,023.41	6,200	287.76	戸倉上山田	41	185.00	7,561.84	1,900	63.55
丸 子	40	98.00	8,729.05	2,500	372.00	東 海	51	1,082.00	24,938.23	5,300	377.40
松 川	52	1,400.00	17,951.65	3,900	204.36	常 滑	58	1,775.03	27,472.56	4,700	74.24
松 本	74	1,347.92	45,209.35	5,900	280.46	豊 橋	113	12,019.57	76,515.91	7,100	857.67
松 本 南	78	949.93	37,430.13	4,500	440.70	豊 橋 北	98	4,518.98	47,169.53	4,900	923.16
松 本 西 南	48	125.00	21,501.17	4,900	217.92	豊 橋 南	66	2,338.00	27,765.54	4,400	118.14
南 佐 久	27	27.00	9,714.77	3,500	104.76	豊 川	80	2,400.32	30,403.29	4,500	444.00
箕 輪 輪	29	7,030.40	17,025.37	5,700	234.32	豊 田	86	1,940.53	36,115.65	4,100	613.18
長 野	92	6,492.99	49,340.73	5,600	723.12	豊 田 東	52	1,545.88	6,783.13	1,400	175.24
長 野 東	74	8,000.00	37,631.17	5,300	55.50	豊 田 西	75	93.01	17,563.25	3,000	43.50
長 野 南	32	421.90	5,618.15	1,800	221.12	津 島	71	2,596.96	36,223.03	5,000	643.26
名 古 屋	221	4,209.29	114,078.55	5,100	70.72	上 田	57	3,209.99	31,152.01	5,600	391.59
名古屋空港	66	5,116.02	29,164.50	4,800	134.64	上 田 東	49	1,162.00	14,254.28	3,600	408.17
名古屋千種	40	6,885.99	15,958.20	3,900	42.40	尾張中央	0	0.00	0.00	0	0.00
名古屋東	96	3,051.00	57,187.71	6,300	515.52	長 野 北	0	0.00	0.00	0	0.00
名古屋名北	50	6,062.00	27,476.92	6,200	261.00						
名古屋名東	54	1,140.88	12,481.87	2,800	437.40	合 計	5,743	233,568.82	2,781,886.04		

数値はロータリー財団本部の集計資料による。

昭和59年5月度 分區別会員数及び出席率

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前会 員 数 月 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	66	97.46	4	65	+ 1
	半 田 南	47	100.00	5	46	+ 1
	東 知 多	45	94.81	3	48	- 3
	名 古 屋	217	94.90	5	221	- 4
	名古屋千種	54	97.74	5	53	+ 1
	名古屋東	96	99.21	4	97	- 1
	名古屋北	98	100.00	4	99	- 1
	名古屋名北	57	100.00	5	57	0
	名古屋名東	55	100.00	5	53	+ 2
	名古屋南	119	99.81	5	118	+ 1
	名古屋港	109	99.52	4	109	0
	名古屋瑞穂	63	100.00	4	63	0
	名古屋守山	86	98.33	3	86	0
	名古屋中	102	99.50	4	102	0
	名古屋西	153	98.42	4	152	+ 1
	名古屋東南	84	100.00	4	84	0
	名古屋和合	84	100.00	5	83	+ 1
	東 海	51	98.43	5	51	0
	滑	63	94.58	4	63	0
	19C	1,649			1,650	- 1
東 尾 張 分 区	大 山	77	100.00	5	76	+ 1
	岩 倉	34	100.00	5	34	0
	春 日 井	85	100.00	4	84	+ 1
	小 牧	64	100.00	5	64	0
	江 南	65	98.41	4	65	0
	名古屋空港	61	99.59	4	61	0
	尾 張 旭	47	100.00	4	47	0
	瀬 戸	77	98.63	5	75	+ 2
	瀬 戸 北	50	98.80	5	50	0
	9 C	560			556	+ 4
西 尾 張 分 区	あ ま	78	99.66	4	74	+ 4
	尾 西	53	98.11	4	53	0
	一 宮	87	98.41	3	86	+ 1
	一 宮 北	77	99.35	4	77	0
	稲 沢	53	99.24	5	53	0
	西 春 日 井	65	99.03	5	65	0
	尾 張 中央	37	100.00	5	37	0
	津 島	75	99.61	4	75	0
	8 C	525			520	-
	渥 美	59	92.52	5	59	0
三 河 第 一 分 区	渥 郡	73	96.92	4	73	0
	奥 三 河	52	91.67	3	52	0
	新 城	51	94.61	4	51	0
	田 原	73	96.90	4	72	+ 1
	豊 橋	117	99.77	4	117	0
	豊 橋 北	105	98.99	5	107	- 2
	豊 橋 南	77	99.35	4	76	+ 1
	豊 川	83	96.90	5	83	0
	9 C	690			690	0

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前会 員 数 月 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安 城	72	100.00	4	72	0
	碧 南	70	98.52	5	70	0
	一 色	48	94.79	4	48	0
	刈 谷	85	98.31	4	85	0
	西 尾	79	98.16	5	79	0
	岡 崎	93	99.52	5	92	+ 1
	岡 崎 東	63	99.17	4	63	0
	岡 崎 南	79	98.05	4	79	0
	高 浜	46	99.56	5	46	0
	豊 田	91	99.71	4	89	+ 2
	豊 田 東	63	100.00	5	63	0
	豊 田 西	76	99.01	4	76	0
	12C	865			862	+ 3
東 北 信 分 区	軽 井 沢	38	95.40	4	39	- 1
	小 諸	62	97.94	4	61	+ 1
	丸 子	37	89.18	4	37	0
	南 佐 久	26	79.18	5	26	0
	長 野	95	97.36	4	95	0
	長 野 東	76	96.76	5	76	0
	長 野 北	36	96.53	4	36	0
	長 野 南	35	90.71	4	35	0
	中 野	48	91.15	4	48	0
	佐 久	38	96.71	4	38	0
	須 坂	44	85.80	4	46	- 2
	戸倉上山田	40	100.00	4	40	0
	上 田	62	97.53	4	61	+ 1
	上 田 東	56	98.40	5	56	0
	14C	693			694	- 1
南 信 第 一 分 区	茅 野	27	92.30	5	27	0
	富 士 見	33	87.87	4	33	0
	白 馬	38	92.53	5	37	+ 1
	本 曾	50	93.33	5	49	+ 1
	松 本 本	75	100.00	4	77	- 2
	松 本 東	30	91.67	4	(30)	+30
	松 本 南	84	100.00	4	82	+ 2
	松 本 西	51	92.92	5	51	0
	岡 谷	66	94.01	5	67	- 1
	大 町	62	94.09	5	62	0
	塩 尻	40	98.13	4	40	0
	諏 訪	62	91.13	4	62	0
	12 C	618			587	+31
南 信 第 二 分 区	飯 田	84	99.38	5	84	0
	飯 田 南	80	100.00	4	79	+ 1
	飯 島	35	93.55	4	35	0
	伊 那	84	98.79	4	83	+ 1
	駒 ケ 根	64	99.55	4	63	+ 1
	松 川	55	97.72	4	55	0
	箕 輪	31	95.97	4	31	0
	辰 野	51	100.00	5	51	0
	8 C	484			481	+ 3
計	91 クラブ	6,084			6,040	+44